

令和8年度 発達障害児等能力開発・教育支援推進事業（外部専門家活用）研修会 実施計画

教育支援部

1 目 的 事例を基に参加者同士で協議を行い、外部専門家からの助言を通して、多様な視点から児童生徒の実態や支援について理解を深め、日々の教育活動に生かす。

2 日 時 令和8年7月27日（月） 10:00～12:00

3 場 所 佐世保特別支援学校北松分校 中学部教室

4 参加者 佐世保特別支援学校北松分校職員及び
周辺幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校・高等学校・県内特別支援学校職員等希望者
（15名程度）

5 テーマ 「子どもが『できる』方法を考える～実態に応じた参加の工夫と伝え方～」

6 助言者 長崎短期大学 保育学科 講師（臨床心理士） 下池 洸史朗 様

7 日程及び内容

10:00～	開会行事	趣旨説明及び助言者紹介
10:05～	事例1	事例1（中2）について担任からの説明（5分）
		協議・全体共有（30分）
		外部専門家からの助言、質疑応答（15分）
	（休憩）	
11:05～	事例2	事例2（高3）について担任からの説明（5分）
		協議・全体共有（30分）
		外部専門家からの助言、質疑応答（15分）
11:55～	閉会行事	謝辞

8 役割分担等

依頼状、礼状の作成・送付	教育支援部	会場設営	教育支援部
司会、進行	教育支援部	電子機器の準備・設置 （プロジェクター、タブレット PC）	情報文化部
参加者の集約、受付、接待	教育支援部		教育支援部
謝辞	教頭		

9 その他

- ・協議時は、Padlet（Web 掲示板アプリ）を使用し、会場からの意見を反映させながら進める。
- ・タブレット PC は、小中学部児童生徒用（外部参加者用）・教師用、高等部教師用を使用する。参加人数によっては、二人で1台を使用する。
- ・北松分校職員と外部参加者をペアにして、意見交換する機会を作る。